

ティバル 開催記念イベント

子育てふれあいフェスティバル2006

テーマ～「すべての子どもたちの未来に夢を」

子育てにかかわる人や団体が集い、互いに研修を深め、子育て支援のネットワークをつくる
とともに、さまざまな子育て情報を発信することをねらいに開催します。

と き 10月28日(土)

ところ 総合文化会館 (原田北町)

内 容

12:00～ 受付

12:30～12:50 オープニング

13:00～14:30 教育講演会

「魂にメッセージ 出逢いに感謝」

講師 日本ラグビーフットボール協会普及育成委員
大八木 淳史 さん

14:40～15:40 分科会

①子どもの生活リズムの向上

「子どもの眠りと健康」

～早寝早起きを家庭と地域で考える～

講師 川崎医療福祉大学

医療福祉学部教授 保野孝弘さん

②ホリデーサポートの活動

「障害をもつ子どもと家庭を支援して」

講師 高梁の福祉を考える会代表 藤井博美さん

③思春期の子どもへの心

「思春期の子どもへのかかわり方」

講師 倉敷教育事務所教育相談員 尾嶋政江さん

12:30～16:00 体験コーナー・パネル展示

〈体験コーナー〉

- ①出前保育サロン (高梁子育て支援センター)
- ②かんたんてづくりコーナー (てづくり工房)
- ③カプラ (オフィス日野)
- ④みんなで楽しく土ひねり (塩田焼工房)
- ⑤みんなでニュースポーツ (高梁レクリエーション協会)
- ⑥竹細工 (川上町上大竹老人クラブ)
- ⑦手づくり遊び教室 (順正短期大学の学生)

〈パネル展示 (情報発信)〉

- ①子育て支援関係パネル・パンフレット
- ②子どもの居場所づくり事業活動パネル
- ③青少年育成活動パネル

その他

- ・託児所を開設します (乳児は除く)。
希望者は当日受付でお申し込みください。
- ・神原うどんの出店、昔のおやつ試食コーナー

■問い合わせ 子育てふれあいフェスティバル実行委員会
(社会教育課生涯学習係内 ☎9083)



大八木淳史 おおやぎあつし

〈プロフィール〉

- ◆生年・出身・学歴
1961年京都市生まれ。
同志社大学商学部卒業。
- ◆主なラグビー戦歴
 - 87年 世界選抜の一員として
オールブラックスと対戦
 - 95年 世界選抜の一員として
南アフリカ選抜と対戦
 - 大学選手権日本一 4回
(81～83, 85年)
 - 日本選手権日本一 7回 (89～95年)
 - キャップ数 (国際試合出場) 30
- ◆著書
『勇気のなかに』(アリス館)
『友よ』(ダイヤモンド社)



第19回 全国生涯学習フェス

高梁市わくわく読書まつり2006

最近、「子どもの読書離れ」が指摘されていますが、読書活動の推進を高め、読書がライフサイクルの中に位置づけられるように働きかけることを目的に開催します。

とき 11月11日(土)

ところ 有漢生涯学習センター (有漢町有漢)

内容

<講話等>

10:00~11:00 講話「絵本作家 本田哲也さんを囲んで」

11:00~15:00 原画説明およびサイン会 (ラッキープレゼントもあります)

<展示等>

- 本田哲也さんの絵本の原画展
- 高梁市をもっと好きになるコーナー
- 20年以上親しまれている児童書・絵本の展示
- 本田哲也さんにちなんだ『鳥と北海道』関連の本の展示

<体験コーナー>

- 工作・読み聞かせ等
- 赤ちゃん絵本や布絵本などの読み聞かせ

<その他>

- 移動図書館車や市内の図書館・図書室のPR
- チャリティーバザー (中古本を安価で販売)

■ 問い合わせ 高梁市わくわく読書まつり実行委員会
(社会教育課生涯学習係内 ☎9083)

本田哲也 ほんだてつや

(プロフィール)

北海道生まれ。絵本作家。大自然の野生の魂を描く画家であり、その作品からは、大自然の豊かさや偉大さや、環境問題などを学ぶことができる。絵本には「エトピリカの海」「海をわたるしかたち」「どさんこうまのふゆ」「こぐまの森」などがある。



本田哲也「絵本のための素描集」から

高梁市公民館フェスティバル2006

各公民館で行われている講座の作品を一堂に展示するとともに、芸能を発表することにより一層の学習意欲を高めるとともに、地域の一体感と相互の交流を深めることを目的に開催します。

とき 11月25日(土)・26日(日)

ところ 文化交流館 (原田北町)

内容

<展示の部>

25日・26日 9:00~15:00

習字やちぎり絵などの作品展示

<発表の部>

26日 10:00~15:00 (予定)

キッズダンスや琴などの芸能発表

■ 問い合わせ 高梁市公民館フェスティバル実行委員会
(社会教育課生涯学習係内 ☎9083)

